

新型コロナウイルス感染症に特化した医師への有料オンライン健康相談サービス 「Chekmed（チェックメド）」4月15日（水）より提供開始

本日 4月8日（水）よりChekmed公式HPにて予約受付中

健康増進サービスや健康管理アプリの開発・運用を行う合同会社MASAI Medical（代表社員：山田恵理、本社所在地：大阪府大阪市）は、新型コロナウイルス感染症に特化した医師による有料オンライン健康相談サービス「Chekmed（チェックメド）」のサービス提供を4月15日（水）より開始いたします。なお、本サービスの提供開始に先がけ、本日より公式HPにて事前の予約を受付中です。



「Chekmed（チェックメド）」は、新型コロナウイルス感染症に関わる健康上の不安や心配事を3か月の間、無制限にオンラインチャットを介して医師へ相談をすることが出来るサービスです。オンラインチャットでの健康相談は随時行えると共に、必要に応じビデオチャットを使った相談もできます。また、サービスを利用いただいた方には、ご自宅で誰でも15分ほどで簡易的に新型コロナウイルスの抗体（IgGとIgMの有無）を調べることが出来るチェックツールを無償で提供いたします。相談の結果、ウイルス感染の可能性が高いと医師が判断した場合は、医療機関への受診案内をすると共に、チェックツールで陽性反応が出た方には、『陽性反応証明書』を発行いたします。

日を追うごとに新型コロナウイルスの感染が深刻化する中、4月7日には7都府県に緊急事態宣言が発令され、生活者の不安はますます膨らむと共に、医療の現場においても医療資源の振り分けが非常に大きな課題となってきました。

そのような状況の中で、生活者に少しでも不安のない日々を過ごして欲しいという想いと、崩壊寸前の医療現場の一助になればとの思いから、医師、歯科医師、薬剤師、弁護士、医療系企業などが集まり本サービスを作り上げました。

本サービスを通して生活者自身が自らの状態を知ることが、不安の払しょくや安心な日々を送ることに繋がると考えています。

